

8・6ヒロシマ平和へのつどい2024

被爆・敗戦79年 反戦・反原子力・反ジェノサイド

イスラエルのガザ虐殺、パレスチナ占領をやめさせよう

◆ 呼びかけ文 ◆

天皇制日本軍国主義によるアジア侵略戦争の敗北、米軍による沖縄戦、広島・長崎への原爆無差別大量虐殺から79年を迎えます。

この間の世界情勢は、ミャンマーでの国軍クーデター、ロシア・プーチン政権によるウクライナ侵略戦争、G7対ロシア、米・中対立の激化、朝鮮半島の軍事的緊張、イスラエルによるパレスチナ・ガザへのジェノサイド（民族大量無差別虐殺）などが今も続いています。

今こそ、核ジェノサイドの原点であるヒロシマから、即時停戦、不当な占領からの解放を世界の反戦・反原子力・反ジェノサイド運動と連帯して世界に訴えていかなければなりません。

国内情勢は、安倍なきアベ政治を広島選出の岸田首相が行っており、「東アジアでの戦争準備・大軍拡路線」「原発再稼働・被曝の拡散」「戦後民主主義の解体」を止められるかどうかの正念場です。

2016年のオバマ大統領の広島訪問、2023年のG7広島サミットの開催、5つの核武装国首脳が広島訪問、パールハーバーとの姉妹「公園」協定といった一連の流れは、グラウンド・ゼロの広島が持っている「核ジェノサイドの原点」という意味のシンボルをなし崩しにし、広島を「核抑止力＝米国の支配の下での<平和維持>」というシンボルに変えてしまおうという動きです。

その上、地球沸騰化と言われる気候変動問題をこのまま放置しておけば、人類を含む全ての生物の存亡を左右する危機が私たちの目の前にまで迫っていることも明らかです。

私たちは、非武装・中立の日本、極東での対立構造の解消、朝鮮半島の平和的統一、ミャンマーの民主化、民衆のためのウクライナの平和、パレスチナの解放をめざして、対話し、行動していくことを、被爆79年を迎えるヒロシマから訴えます。

◆ 呼びかけ人・賛同団体 ◆

(2024年6月20日現在)

【呼びかけ人】

浅川泰生(ジャーナリスト)/足立修一(弁護士、核兵器廃絶をめざすヒロシマの会共同代表)/石口俊一(弁護士、戦争させない・9条壊すな！ヒロシマ総がかり行動実行委員会事務局長)/上羽場隆弘(九条の会・三原)/大月純子(福島原発告訴団・中四国事務局)/岡原美知子(日本軍「慰安婦」問題解決ひろしまネットワーク事務局長)/小武正教(ミャンマー(ビルマ)市民の訴えを聞く会)/河合知義(一般社団法人協働舎代表)/菊間みどり(社会福祉士)/岸直人(教科書問題を考える市民ネットワーク・ひろしま)/木原省治(原発はごめんだヒロシマ市民の会代表)/木村浩子(一般財団法人呉YWCA代表理事)/久野成章(環境社会主義研究会)/久野満康(戦争させない・9条壊すなヒロシマ県北行動)/児玉繁信(ロラネット＝元フィリピン「慰安婦」支援ネット・三多摩)/坂田光永(市民SOHO蒼生舎)/佐々木孝(第九条の会ヒロシマ)/実国義範(人民の力西日本協議会)/島村真知子(日本基督教団西中国教区核問題特別委員会)/城山大賢(真宗遺族会広島地方支部)/伊達工(ピースサイクル全国共同代表)/谷元絢子(ふりーすぺーす風や)/田村順玄(あたごやま平和研究所代表、ピースリンク岩国世話人)/坪山和聖(日本軍「慰安婦」問題を考える会・福山)/土井桂子(日本軍「慰安婦」問題解決ひろしまネットワーク)/長尾真理子(呉YWCA会員)/中峠由里(呉YWCA We Love9条)/永富彌古(呉YWCA憲法カフェ)/難波郁江(広島YWCA代表理事)/西浦紘子(岩国基地の拡張強化に反対する広島県住民の会共同代表)/西岡由紀夫(ピースリンク呉世話人)/西嶋佳弘(日本基督教団広島牛田教会牧師)/新田秀樹(ピースリンク広島世話人)/日南田成志(ZENKO(平和と民主主義をめざす全国交歓会)・広島)/平岡典道(ピースリンク広島・呉・岩国)/平賀伸一(ピースリンク広島・呉・岩国)/藤井純子(第九条の会ヒロシマ)/藤本講治(憲法を守る広島県民会議事務局長)/三嶋研二(郵政産業労働者ユニオン)/三島弘敬(竹原三原産廃問題を考える会代表)/溝田一成(脱原発へ！中電株主行動の会)/村田民雄(市民運動交流センター(ふくやま)代表)/山田延廣(弁護士、広島3区市民連合代表幹事)/山田禮正(人民の力山陽協議会)/横原由紀夫(広島県原水禁元事務局長)/吉田正裕(東北アジア情報センター運営委員)/湯浅一郎(ピースデポ)/尹康彦(在日韓国民主統一連合広島本部代表委員)

【賛同団体】

ピースリンク広島・呉・岩国/第九条の会ヒロシマ/東北アジア情報センター/人民の力協議会/環境社会主義研究会/在日韓国民主統一連合広島本部/ピースサイクル全国ネットワーク/郵政産業労働者ユニオン中国地方本部